

平成26年千葉県毎月常住人口調査報告書（年報）の概要

県人口 6,198,238人(平成27年1月1日現在)

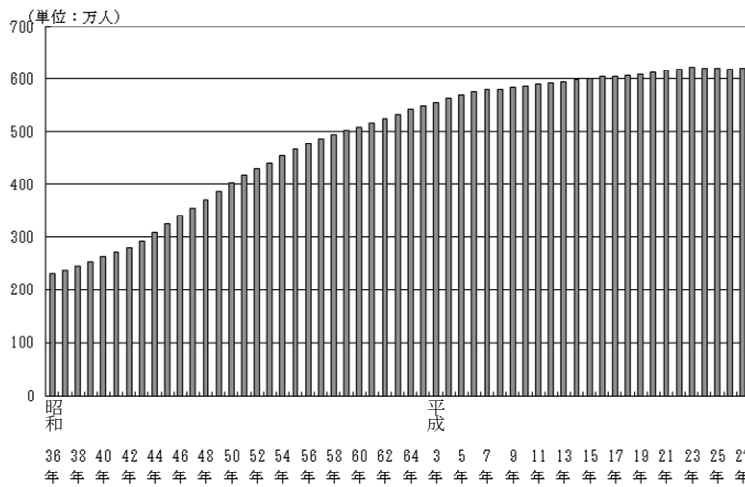
人口室
電話 043-223-2223

1. 人口総数

県人口 619 万人

平成27年1月1日現在の本県の人口は6,198,238人で、前年人口の6,191,986人に比べ6,252人、率にして0.10%増加した。本県の人口は、大正9年10月1日現在(国勢調査)1,336,155人で、その後増加を続け、昭和49年11月1日現在では400万人を超えて、4,002,808人となった。さらに、昭和58年10月1日現在では500万人を超え5,002,542人となり、平成14年9月17日に600万人を突破した。平成23年に初めて減少に転じ、平成25年まで3年連続で減少したが、平成26年は再び増加に転じた。平成22年国勢調査によると、本県の人口は、6,216,289人で全国第6位となっている

図1 千葉県人口の推移(昭和36年~平成27年、各年1月1日現在)

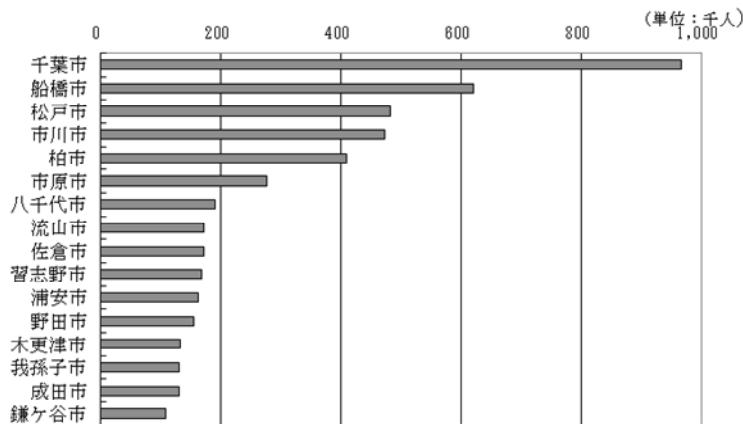


千葉市人口 96万6千人
県人口の15.6%を占める

平成27年1月1日現在の県人口を市町村別にみると、市部(37市)のうち10万人以上の市は16市あり、そのうち千葉市が966,639人(県人口に占める割合15.6%)で最も多く、郡部人口211,464人(同3.4%)の約4.6倍となっている。以下、船橋市619,661人(同10.0%)、松戸市481,418人(同7.8%)、市川市472,708人(同7.6%)、柏市408,893人(同6.6%)の順で続き、この5市で県人口の47.6%を占めている。

郡部(16町1村)では、横芝光町が23,671人(同0.4%)で最も多く、以下、酒々井町21,086人(同0.3%)、栄町21,030人(同0.3%)、九十九里町16,542人(同0.3%)、多古町14,947人(同0.2%)の順となっている。

図2 10万人以上の市



2. 人口増減

**人口増減数 6千人
増減率 0.10%**

平成26年中の本県の人口増減は、増減数6,252人、増減率0.10%で、前年(-1,366人、-0.02%)より増加した。

近年の人口増減の推移を増減率で見ると、昭和42年から49年までは4%以上の増加率であった。昭和57年からは1%台で推移、平成5年には1%を割り、平成23年に初めてマイナスに転じて以降、平成25年(-0.02%)までマイナスが続いたが、平成26年は増加に転じた。

自然増減数は減少

平成26年中の自然増減は、増減数-6,381人(出生47,653人、死亡54,034人)で、前年の-4,578人(出生49,194人、死亡53,772人)に比べ出生が1,541人減少し、死亡が262人増加して自然増減数は前年に比べ1,803人さらに減少した。

近年の自然増減を増減率(各年1月1日現在人口に対する自然増減総数の割合)で見ると、昭和42年から54年までは1%以上の増加率であったが、昭和55年に1%を割り、平成元年以降は0.5%を下回って推移していたが、平成23年に初めてマイナスに転じ、平成26年も-0.10%となった。

社会増減数は増加

平成26年中の社会増減は、増減数12,633人(転入171,888人、転出156,453人、県内の移動-196人、その他-2,606人)で、前年の3,212人(転入167,276人、転出160,294人、県内の移動-17人、その他-3,753人)に比べ転入が4,612人増加し、転出が3,841人減少し、県内の移動が179人減少し、その他が1,147人増加して、社会増減数は前年に比べ9,421人増加した。

近年の社会増減を増減率(各年1月1日現在人口に対する社会増減総数の割合)で見ると、昭和37年から50年までは2%以上の増加率で、そのうち昭和44年は、3.97%と4%に近い高い増加率であったが、昭和51年以降は1%前後の増加率で推移し、平成2年以降は1%を下回った。平成23年、24年はマイナスとなったが、平成25年に増加に転じ、平成26年は0.2%となった。

図3 人口増減率の推移(昭和36年~平成26年)

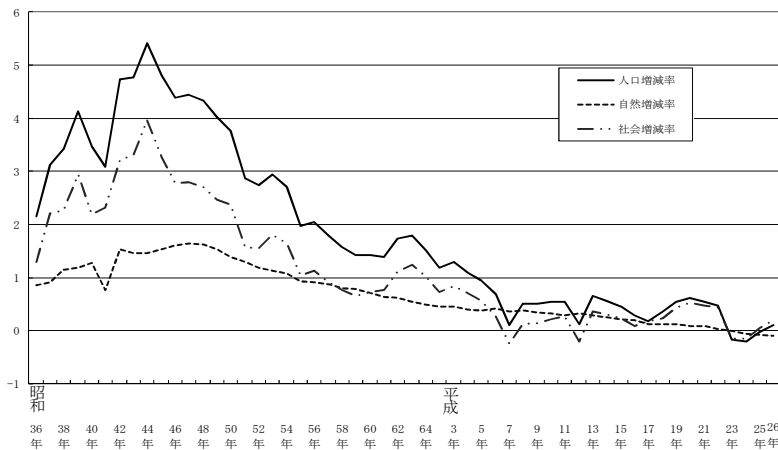


表1 月別動態別人口増減数(平成26年中)

(単位:人)

	人口増減数	自然増減			社会増減				
		増減数	出生	死亡	増減数	転入	転出	県内の移動	その他
1月中	-952	-1,688	4,248	5,936	736	10,158	9,062	8	-368
2月中	-2,216	-1,274	3,511	4,785	-942	10,180	10,793	-248	-81
3月中	-157	-1,131	3,666	4,797	974	32,245	29,974	-804	-493
4月中	5,950	-469	3,779	4,248	6,419	25,706	20,102	836	-21
5月中	329	-318	3,894	4,212	647	11,770	11,102	86	-107
6月中	794	-204	3,872	4,076	998	11,660	10,318	-48	-296
7月中	967	35	4,223	4,188	932	12,706	11,792	134	-116
8月中	-602	-63	3,975	4,038	-539	11,772	11,829	-158	-324
9月中	1,685	61	4,376	4,315	1,624	12,861	11,094	-21	-122
10月中	1,825	-107	4,337	4,444	1,932	12,982	10,960	150	-240
11月中	-293	-472	3,806	4,278	179	9,535	9,090	-244	-22
12月中	-1,078	-751	3,966	4,717	-327	10,313	10,337	113	-416
計	6,252	-6,381	47,653	54,034	12,633	171,888	156,453	-196	-2,606

注) その他とは、職権による記載・消除等をいう。

**16市で人口増加
最高増減率は流山市1.70%**

平成26年中の人口増減を市町村別にみると、16市町で人口が増加し、38市町村で減少した。増加数では、市川市3,609人で最も多く、以下、船橋市が3,437人、流山市2,873人、千葉市2,325人、柏市2,207人と続いている。逆に、減少数では銚子市が1,226人で最も多く、以下、香取市1,060人、山武市879人、八街市843人、市原市703人の順となっている。

また、増加率では流山市が1.70%で最も高く、以下、習志野市0.80%、市川市0.77%、船橋市0.56%、木更津市0.55%と続いている。逆に、減少率では長南町が2.19%で最も高く、以下、芝山町2.18%、鋸南町2.15%、大多喜町2.12%、勝浦市1.89%の順となっている。

表2 人口増減数上位5市町村 (平成22年～平成26年)

順位	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
	市町村	増加数 人	市町村	増加数 人	市町村	増加数 人	市町村	増加数 人	市町村	増加数 人
1	船橋市	7,711	流山市	1,882	船橋市	2,246	船橋市	3,567	市川市	3,609
2	柏市	6,804	船橋市	1,304	印西市	1,574	流山市	1,860	船橋市	3,437
3	千葉市	5,956	四街道市	1,080	流山市	1,105	柏市	1,848	流山市	2,873
4	木更津市	3,401	成田市	697	千葉市	694	習志野市	1,512	千葉市	2,325
5	習志野市	3,152	鎌ヶ谷市	659	木更津市	586	木更津市	759	柏市	2,207
順位	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
	市町村	減少数 人	市町村	減少数 人	市町村	減少数 人	市町村	減少数 人	市町村	減少数 人
1	市川市	2,170	市川市	2,631	松戸市	2,226	市原市	1,357	銚子市	1,226
2	八街市	1,821	松戸市	1,916	市川市	1,757	銚子市	1,254	香取市	1,060
3	匝瑳市	733	浦安市	1,423	浦安市	1,340	香取市	1,164	山武市	879
4	富里市	582	銚子市	1,190	我孫子市	1,230	山武市	862	八街市	843
5	横芝光町	518	香取市	1,033	銚子市	1,124	野田市	698	市原市	703

表3 人口増減率上位5市町村 (平成22年～平成26年)

順位	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
	市町村	増加率 %	市町村	増加率 %	市町村	増加率 %	市町村	増加率 %	市町村	増加率 %
1	木更津市	2.70	四街道市	1.24	印西市	1.76	流山市	1.11	流山市	1.70
2	習志野市	1.95	流山市	1.14	流山市	0.66	習志野市	0.91	習志野市	0.80
3	流山市	1.78	印西市	0.67	四街道市	0.65	印西市	0.61	市川市	0.77
4	柏市	1.71	鎌ヶ谷市	0.61	白井市	0.49	四街道市	0.61	船橋市	0.56
5	白井市	1.66	白井市	0.55	木更津市	0.45	船橋市	0.58	木更津市	0.55
順位	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
	市町村	減少率 %	市町村	減少率 %	市町村	減少率 %	市町村	減少率 %	市町村	減少率 %
1	八街市	2.43	長南町	2.12	長南町	2.37	長柄町	2.27	長南町	2.19
2	神崎町	2.27	九十九里町	2.00	栄町	2.00	九十九里町	2.26	芝山町	2.18
3	大多喜町	2.21	勝浦市	1.92	鋸南町	1.95	長南町	2.26	鋸南町	2.15
4	横芝光町	2.06	芝山町	1.88	九十九里町	1.91	大多喜町	2.21	大多喜町	2.12
5	睦沢町	1.96	銚子市	1.70	南房総市	1.68	鋸南町	2.13	勝浦市	1.89

図4 市町村別人口増減率（平成26年1月～12月）



3. 人口密度

県人口密度 1,200.0 人/k²
市町村別人口密度は浦安市が
9,442.3 人/k²で最高

本県の人口密度は、平成27年1月1日現在1,202.0人/k²で、前年の人口密度(1,200.8人/k²)に比べ1.2人/k²高くなった。市郡別にみると、市部1,358.9人/k²、郡部281.5人/k²で、市部は郡部の約4.8倍の人口密度となっている。

人口密度を市町村別にみると、浦安市が9,442.3人/k²で最も高く、以下、市川市8,235.3人/k²、習志野市8,010.5人/k²、松戸市7,849.6人/k²、船橋市7,235.6人/k²と続き、逆に人口密度の低い市町村は、大多喜町76.2人/k²、長南町126.0人/k²、長柄町158.4人/k²、芝山町171.1人/k²、南房総市171.6人/k²の順となっている。

4. 世帯数

県世帯数 260 万世帯
1 世帯当たり人員は 2.38 人

平成27年1月1日現在の本県の世帯数は2,606,589世帯

で、前年の世帯数2,575,777世帯に比べて30,812世帯増加し、増減率では1.20%となり、人口増減率0.10%よりも高い率となっている。

1世帯当たり人員は2.38人で、前年の2.40人に比べ0.02減少した。

また、1世帯当たり人員を市町村別にみると、芝山町の3.08人が最も多く、以下、東庄町3.06人、長南町・横芝光町2.92人、多古町2.90人と続き、逆に最も少ないのは市川市の2.11人で、以下、勝浦市2.14人、浦安市2.25人、松戸市2.26人、船橋市・習志野市2.27人の順となっている。県の1世帯当たり人員より少ないのは12市町で、多いのは42市町村となっている。

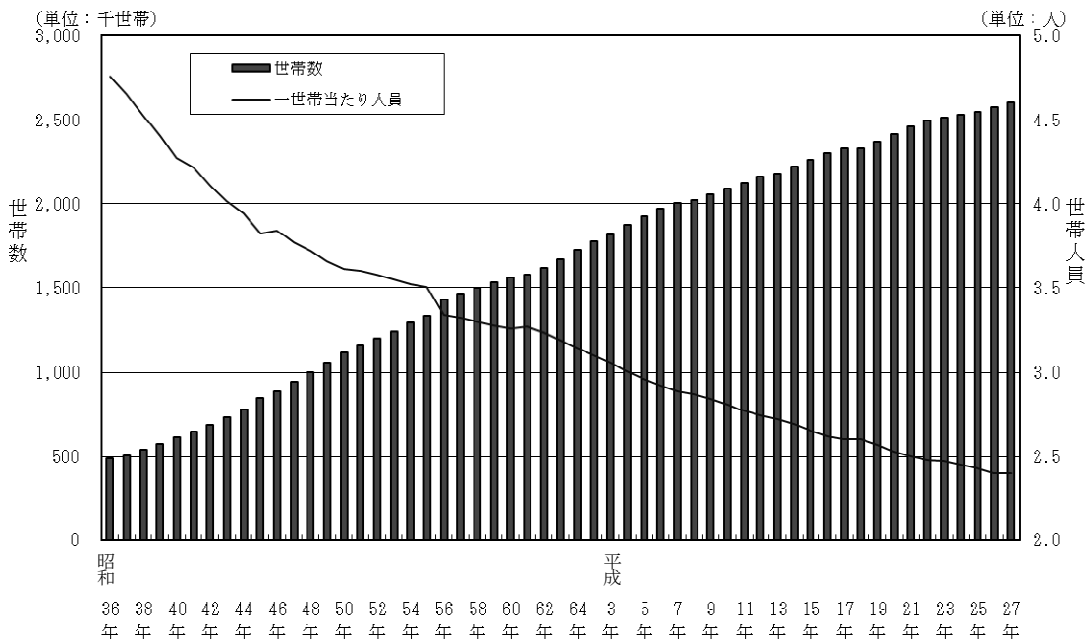
表4 月別世帯増減数(平成26年中)

(単位: 世帯)

	増減数	転入	転出	その他
1月中	811	6,158	4,748	-599
2月中	-13	6,235	5,914	-334
3月中	8,661	20,214	12,796	1,243
4月中	9,139	16,491	9,555	2,203
5月中	1,946	7,442	5,669	173
6月中	1,988	7,061	5,398	325
7月中	1,916	7,752	6,412	576
8月中	736	6,841	6,047	-58
9月中	2,285	8,066	6,052	271
10月中	2,394	7,957	5,895	332
11月中	906	5,843	4,871	-66
12月中	43	6,182	5,571	-568
計	30,812	106,242	78,928	3,498

注) その他は、県内間の転入転出、死亡世帯及び職権による記載・消除等をいう。

図5 世帯数及び世帯人員数の推移(昭和36年~平成27年、各年1月1日現在)



5. 県外との人口移動

人口移動総数 32 万 8 千人
移動率 5.30%

平成 26 年中の県外との移動者総数（転入者数と転出者数の和）は、328,341 人で前年の 327,570 人に比べ 771 人増加し、移動率（各年 7 月 1 日現在人口に対する移動者総数の割合）は 5.30%と、前年の 5.29%に比べて 0.01 ポイント上昇した。

1 万 5 千人の転入超過
転入超過率 0.25%

平成 26 年中の県外からの転入者数は 171,888 人（前年 167,276 人）、転出者数は 156,453 人（同 160,294 人）で、転入超過数は 15,435 人（同 6,982 人）となった。

また、平成 26 年の転入超過率（各年 7 月 1 日現在人口に対する転入超過数の割合）は 0.25%となり、前年の 0.11%に比べて 0.14 ポイント増加した。

なお、県外（46 都道府県）との関係は、43 道府県から転入超過となり、3 都県へ転出超過となっている。

表 5 年次別他都道府県間人口移動総数（平成 7 年～平成 26 年）

年次	移動数	移動率	転入超過数 (－は転出超過)	転入超過率 (－は転出超過)	転入数	転出数	千葉県人口 (各年 7 月 1 日現在)
平成 7 年	421,118 人	7.24 %	10,278 人	0.18 %	215,698 人	205,420 人	5,816,032 人
8 年	411,860	7.08	6,586	0.11	209,223	202,637	5,818,369
9 年	410,182	7.01	7,980	0.14	209,081	201,101	5,849,014
10 年	409,201	6.96	12,443	0.21	210,822	198,379	5,880,299
11 年	400,780	6.78	15,562	0.26	208,171	192,609	5,910,682
12 年	402,748	6.78	13,754	0.23	208,251	194,497	5,943,886
13 年	405,122	6.80	20,620	0.35	212,871	192,251	5,953,852
14 年	392,787	6.55	17,385	0.29	205,086	187,701	5,992,362
15 年	397,319	6.60	16,827	0.28	207,073	190,246	6,020,313
16 年	384,037	6.35	6,233	0.10	195,135	188,902	6,048,643
17 年	382,865	6.32	9,173	0.15	196,019	186,846	6,059,169
18 年	380,885	6.27	14,845	0.24	197,865	183,020	6,073,549
19 年	381,227	6.25	25,649	0.42	203,438	177,789	6,102,892
20 年	376,061	6.13	30,077	0.49	203,069	172,992	6,139,750
21 年	368,613	5.97	26,341	0.43	197,477	171,136	6,177,586
22 年	354,989	5.73	12,669	0.20	183,829	171,160	6,199,614
23 年	345,430	5.56	-11,418	-0.18	167,006	178,424	6,215,256
24 年	333,281	5.38	-8,571	-0.14	162,355	170,926	6,197,944
25 年	327,570	5.29	6,982	0.11	167,276	160,294	6,191,925
26 年	328,341	5.30	15,435	0.25	171,888	156,453	6,195,734

表 6 千葉県との転入・転出超過上位都道府県（平成 22 年～平成 26 年）

順位	平成 22 年		平成 23 年		平成 24 年		平成 25 年		平成 26 年	
	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数
1	大阪府	1,374 人	福島県	1,753 人	茨城県	943 人	茨城県	1,317 人	茨城県	1,270 人
2	北海道	1,120	宮城県	898	福島県	941	北海道	981	大阪府	1,159
3	福岡県	951	茨城県	781	北海道	419	大阪府	721	兵庫県	981
4	愛知県	936	岩手県	523	青森県	374	福島県	621	北海道	979
5	兵庫県	922	青森県	462	新潟県	372	新潟県	510	新潟県	698
順位	平成 22 年		平成 23 年		平成 24 年		平成 25 年		平成 26 年	
	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数
1	東京都	941 人	東京都	6,901 人	東京都	9,805 人	東京都	8,192 人	東京都	5,484 人
2	茨城県	72	神奈川県	1,273	埼玉県	1,699	神奈川県	1,036	神奈川県	519
3			埼玉県	1,020	神奈川県	1,504	埼玉県	710	埼玉県	151
4			福岡県	408	大阪府	447				
5			岡山県	189	福岡県	254				